



# COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合  
発行 / 生協広報G



【ものづくり・人づくり・地域づくり】2018 年度活動テーマ ～素材を活かしてわが家の味～

## 東海第二原発が安全審査に「合格」

### 一致団結して再稼働させない運動を起こしていきましょう!!

#### ●県民、国民の声届かず・・・

原子力規制委員会は9/26の定例会合で、新規制基準に適合したする審査書案を正式決定しました。この間の国民からのパブリックコメントで、東京電力による日本原電への資金支援への疑問や、不安の声に対して、規制委員会は審査書案の字句修正案をするだけで、くみ取ることはなかったとの事です。

#### ●2018/11/28が山場になります。

11/28で東海第二原発は40年を迎えます。それまでに、日本原電は工事のスケジュールや、住民との同意が必要になります。そこまでに断念させることが出来れば再稼働はできません。

#### ●すべてから守る戦いに組合員の皆さんもご協力ください。

今回の決定は一つの通過点でしかならず、再稼働するに至っていない事を認識し、私たちが出来る行動をしていきましょう。原発事故は2度と繰り返してはいけません。原発は環境、いのち（人だけでなく動物すべて）万物すべてを脅かすものです。人間の手によって作り出されたもので、事故は人災です。自分たちの判断で、どのようにでもできます。正しい判断を私達国民がしていく事で、子孫へ悪循環なものを残さないようにできるのです。

**再稼働させない為の行動として、先週配布している「日本原電・東海第二原発のために私たちのお金を使わないでください」署名や、住民、県民による同意しない運動をしていく事が必要です。ご協力ください。**



2018年9月27日東京新聞より

### 2018年10月の予定

#### ●生協基幹運営／地域活動・催し●

- ・10月ゴンタの丘「常総っこ応援団」は毎週末曜日活动しています。試食会は10月25日に行います。
- ・10/6(土) ますだ落花生産地交流会
- ・10/10(水) ゆるカフェ in 千葉地区
- ・10/19(金) 歴史を学ぼう-未来のために

#### ●提携・協同・連帯企画●

- ・10/12-13(金、土) NW21 生協組織担当者会議
- ・10/14(日) 関東子ども健康調査基金年次報告会
- ・10/19(金) NW21 生協役員会
- ・10/21(日) 我孫子産業祭、新しい風さとやま 稲刈り
- ・10/27(土) 甲状腺検診 in 水戸

## 【商品情報】

# 素材を活かす『本物の』調味料

## ～料理上手のお母さんを支える名脇役～

夜の冷え込みが増すこの季節、いよいよ本格的な鍋シーズンの到来です。季節の野菜をたっぷり加えた鍋は体を芯から温めます。今週配布の10月3回カタログ表紙ではすき焼きとしゃぶしゃぶを紹介しています。たまにはちょっといいお肉を使った鍋料理はいかがですか？おいしいお肉に、家族みんなが笑顔になるはず！

すき焼きはもちろん、多くの外国人から好感をもたれている日本の食べ物、和食。そのシンプルに見えて繊細で複雑な味わいに欠かせないのは、素材の味を活かす技術と日本の調味料文化です。ですが、添加物入りの偽物調味料の普及により、良かれと思って毎日食べている日本食は不健康食になってしまっているのが現状です。市販品の多くは大量生産・大量消費という考えが基本となり、原料コストを抑えるために原料の質を落とし、落とした分をカバーするために。本来の調味料の役割は、少量でも「素材の持つ味を最大限に引き出し、料理の味わいを深める事」なのです。決して主役にはならないものの、料理の基本となる調味料は、味の決め手。子どもの味覚を育むことにも大きく貢献します。



国産丸大豆を使いじっくりと発酵させたしょうゆや味噌など、常総生協には調味料づくりの原点を大切にした隠れた名品がたくさんあります。すき焼きに欠かせない『すき焼き割り下（ポールスタア）』もその一つ。「自社商品は無添加で行く」という設立当初の理念に基づいて原料と製法にこだわった逸品です。今回はそんな『本物』の調味料やその活用方法について改めてご紹介します。

### ◆すき焼き割り下（ポールスタア）～小さい工場だからできる事を～

ポールスタアは1850年（嘉永3年）桜井醤油店として、創業した老舗のソースメーカーです。戦後のスーパーマーケットの発展に取り残された醤油醸造を断念し、1977年（昭和52年）ポールスタアとして醤油を原料とする調味料製造業に転換、併せてソースの製造も手掛けるようになりました。

ポールスタア（＝北極星）には「先駆者」や「道しるべとなるもの」という意味もあり、食文化の先駆者に成ることを願い新社名としたそうです。

当時は添加物だらけのソースが全盛でしたが「無添加のソースなら直ぐにでも買ってやるよ」という生協があり、初代の工場長が必死の思いで作り上げ持ち込んだところ「いいソースが出来たね」と、ここに日本初のカラメルも保存料も使わない無添加ソースが誕生しました。その時、ポールスタアが進むべき道は、添加物を使わない商品づくりにある、と確信。以来ポールスタアでは、味づくりの基本となる出汁から自社製にこだわり、自社ブランド品は無添加を前提とした商品づくりを続けています。

## ◆出汁にこだわっています。

### ★10月3回商品案内にて掲載

#### 丼物や煮物にも

北海道産昆布から自社でだしをとり、多種の天然アミノ酸を含む鹿児島伝統の黒酒を使用した、旨味のきいたすき焼き割り下。



ポールスタア (東京都・東村山市)



#### 20 すき焼き割り下

米大 400ml **430円** (税込 **464円**)  
大豆 (アメリカ、カナダ、ブラジル)

今回紹介する「すき焼き割り下」もそんな理念に基づいて作られている商品のひとつ。割り下の製造は北海道産の真昆布と棒昆布を使い、味の決め手となる昆布出汁を自社でじっくり煮出す所から始まります。この製法だと手間も時間もかかるため決して大量生産はできませんが、小さな工場だからこそできる事を大切にしたいとずっと続けている作業です。本当においしい製品を作りたいという思いが小さなビンにギュッと詰まっているのです。しっかりと煮出した昆布出汁を使った割り下の味はもちろん絶品、残ったすき焼きの煮汁もまた深い味わいです。また、すき焼き以外にも使える味万能調味料です。

## ◆上手に使おう！～割り下を無駄なく使う活用法～

### ★捨てないで！すき焼きの残り汁は「宝」

- 肉や野菜から、たっぷりのうまみが出ている煮汁は煮物のタレに最高。おすすめは残り汁で炊く「おから煮」。いつものおからがぐんと美味しくなります。地味になりがちなおからが、いつもと違った味わいに。すき焼きを作った時だけのお楽しみです。



- また、おから以外にも旬の野菜を残り汁を使った煮物にすることで使う調味料も節約できて経済的。美味しく・無駄なく・経済的！一石二鳥ならぬ一石三鳥の活用法です。是非皆さんも試してみてくださいね♪

### ※残り汁を使っておから煮。旬の野菜の煮物もおすすめです

## ＼ポールスタアの営業担当 真島さんから組合員へメッセージ／

組合員の皆さんに美味しく召し上がっていただけるように、手間と時間と労力惜しまず出汁を作るのに時間をかけてつくっています。こだわりの出汁は2段階。水ダシ→煮ダシと2段階とっています。是非、ご賞味ください。



## ＼ポールスタアの「すき焼き割り下」を利用したことのある組合員の声／

このポールスタアのすき焼き割り下は、肉じゃがや親子丼などのお肉料理に使うと、とっても美味しくなります

(守谷市 M.T さん)

すき焼きではなかったのですが、土用のウナギを作るのに活用しました。非常に美味しい<ウナギ>が出来上がり、家族みんなが満足しました!(^^)!

(つくば市 K.I さん)

## 今週は供給担当のコース News を配布しています。

その中でも、供給部 阿部のコース News 「あべ chan.com」を掲載しました。コース News は配達してくれる職員を知るキッカケになります。各担当者のコース News をぜひ、ご覧ください!(^^)!

常総生協 2018.10.1

# あべchan.com 10月号

ある日 ある男のある1日。それは野球観戦を終えた帰宅時の事であった。本拠地最終戦を勝利し、うきうきの心隙を突かれた。「すいません！」いきなりステキ、いや 1世に未知ぬ女性が目の前に現れた。夜8時頃の守谷市松丘。若い女性の抱っこ紐の中には赤ちゃんが居た。周囲には誰も居ない。ただならぬ気配に立ち止まると彼女は続けた。「虫、大丈夫ですか？」え？。どういう事？くれるの？食べるの？いやーイナゴはOKだけどザザムシはOUT。それともこれは新手の詐欺なのだろうか！より詳しく聞いてみると分かった。家の玄関にバツタがくっついていて家に帰れないので取って欲しいとのこと、うさん臭くも感じたが、もう1時間ほど帰れないで困っていらしい。本当に困っているのは赤ちゃんだ。赤ちゃんがかわいそうなのでいざ昆虫採取へ。どんな恐ろしい巨大バツタかと思ったら2~3cmのかわいらしい奴。そいつを掴み取ると夜空に放牧。難敵バツタを撃退した英雄阿部が害虫駆除の人のように「終わりましたもう大丈夫です」と言うも彼女は半ベソ状態。やれやれガンバツタのにな。あー そう言えば子供でも虫とかまったく触れない事もあるらしい。組合員さんでもヤモリを駆除したいと言ってた。ヤモリは「家守」で益虫なのになあと思ってた。それはともかくこの女性は大和ハウスに住んでいた。D-roomですよ。セキュリティを重視してたよなあD-roomって。この女性にとって虫が居たらセキュリティ無視ですね虫だけに。見ず知らずの男に助けを求めると困惑ですわ。こんな変な虫事件があったので今回、龍泉洞のこし書くと宣言したのに綺麗にムシしました。お蔵入りかも…。